



厚別区シンボルマーク



あつべつ

2010年2月号

	1月1日現在 ()は前月比
厚別区の人口	129,095人 (+89)
男	59,588人 (+34)
女	69,507人 (+55)
人口・世帯数	世帯数 55,174世帯 (+61)

厚別区総務企画課広報係
 〒004-8612
 厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL 895-2400 内線224~226
 FAX 895-2403

厚別区民のページ

厚別人

書/映画監督 菅原浩志



楽しく学ぶ環境づくり

▲大滝さんイチオシの「コツメカワウソのふれあいタイム」は1日3回開催（11時、14時、17時）

厚別区をより良いまちにしようとして活動している「あつべつ区民協議会」。四つある部会のうち文化振興のため、施設の活用などを話し合う文化振興部会で部長を務めているのが大滝文生さんです。

昭和五十七年のサンピアザ水族館開業当初からの職員である大滝さん。商業施設と隣接する利点を生かし、気軽に生き物と親しんでもらえるように、ペンギンの散歩やカワウソとの握手などのイベントを行っています。

企業のまちづくり参加

大滝さんが企業の一員としてまちづくり活動に参加したのは三年前から。区内の社会教育施設が、連携したまちづくりをしようと『ちよつと大人のカルチャーナイト』を区

役所と企画したことがきっかけでした。「活動に参加してまちづくりは行政ではなく、地域の熱意が長続きさせるんだと気付きました。区内の企業として、地域を盛り上げていきたい」と語る大滝さん。

先月開催された平成二十一年度の『ちよつと大人のカルチャーナイト』は同部会が企画し、夜の会場の雰囲気合うしっとりとした歌と一緒に楽しめる内容でした。「水族館の仕事も部会の活動も、楽しく学べる環境を提供したいというのと同じ」と企画への思いを話します。

地域に根ざした施設

「まちづくり活動を通して、『厚別といえどサンピアザ水族館』といわれるくらい地域に根ざした水族館にしたい。

あつべつ区民協議会
文化振興部部長
大滝 文生

Profile (プロフィール)

おおたき・ふみお
 (株)札幌副都心開発公社の水族館事業担当課長。飼育業務を担当し、年5回の特別展や施設への「移動水族館」なども企画。厚別区在住、52歳。



▲イベントで魚の講義をする大滝さん

そして、施設と人を結びつけ、地域を盛り上げたい」と熱く語る大滝さん。水族館そして厚別への思いは、海のように大きく広がっています。

